

公明党が

“地域の声”

に応える

公明党は暮らしの現場の中で住民ニーズを的確に捉え、

政策や事業の実現に全力を挙げてきました。大阪府・大阪市・堺市の代表的な実績を紹介します。

地域
限定

のお得な

プレミアム
付き商品券

で大阪を元気に！

地域の商店街などで、私たちがお得に買い物ができる「プレミアム（割増金）付き商品券」への期待が今、全国各地で高まっています。

「プレミアム付き商品券」は、従来、自治体などが商店街などと協力して販売するもので、通常の販売価格より1~2割程度多い金額分の買い物ができる商品券のことです。

この「プレミアム付き商品券」事業は、過去にも公明党の推進によって発行されたことがあります。個人消費の喚起に効果があり、地域の活性を創出した実績があります。

今、大阪各地の公明党議員が国の2014年度補正予算に盛り込まれた交付金を活用したこの商品券の発行を行政に働きかけており、今夏ごろから各市町村で実施される予定です。

大阪府議会

「働くママ応援コーナー」が好評

就労支援施設「OSAKAしごとフィールド」内に設置された「働くママ応援コーナー」。母親が就活中、子どもを無料で預かってくれる保育ルームが好評。保育とキャリアのカウンセラーが常駐し、保育所と仕事探しをワンストップで行えるのも魅力。

がん対策推進条例制定

患者団体や医療関係者と意見交換を重ね、「がん対策推進条例」の制定を実現。がん基金を創設し、がん教育の推進も盛り込んだ。

障がい者の外出を支援

障がい者らが安心して外出できるよう、公共施設や商業施設で車いす利用者が駐車区画に車を止める際の「利用証」の交付を実施。

学校耐震化率が100%へ

府立学校の耐震化率が今年度でほぼ100%に。非構造部材の耐震化のための点検調査も実施。さらに私立学校の耐震化も補助。

私立高校の授業料無償化

全国で初めて年収610万円未満世帯の私立高校生の授業料を無償化。経済的理由で私学進学をあきらめる生徒が大幅に減少した。



「危険ドラッグ」撲滅へ

単純な所持にも罰則を設けた全国初の条例を制定。警察による立ち入り調査や不動産業界への協力要請で販売店舗数が大幅に減少。

動物の殺処分ゼロ促進

動物愛護管理センター開設（2016年度）に伴い、動物愛護管理推進計画の策定など、犬・猫の殺処分ゼロへの取り組みを促進。

大阪市会

地下鉄でも“つながる”

災害時の連絡手段を確保するために、市営地下鉄全線で携帯電話やスマートフォンに電波が届くように。全駅に公衆無線LANも設置。

可動式ホーム柵を設置

すでに市営地下鉄千日前線や長堀鶴見緑地線、南港ポートタウン線、今里筋線で設置が完了。御堂筋線はじめ他路線にも順次設置。

女性特有のがん撲滅を

乳がん、子宮頸がん検診の対象者に受診勧奨し、無料クーポンを配布。過去5年間の未受診者に個別に検診を勧める制度も実施。

“待機高齢者”ゼロへ

特別養護老人ホームの待機者解消へ前進。おおむね1年以内に希望者が入所できるよう従来の整備計画を前倒しで実施する。

防災・減災対策に総力

自助・共助の強化を促す「市民防災ハンドブック」を全世帯に配布。あべのハルカスなど市内3カ所に災害対策用の高所カメラも。

発達障がい者支援が前進

市に「発達障がい者支援室」を設置。福祉局や教育委員会など府内の関係局の職員に加え、医師や保健師も在籍し、療育、学習支援など成長段階に合わせて担当部局が連携し、切れ目ない支援となった。

子どもの医療費を軽減

子育て世帯の医療費負担を軽減。「こどもすこやか医療費助成制度」の対象を入院、通院ともに中学卒業(15歳)まで拡大した。

学びの場がより快適に

公立中学校の全普通教室にエアコンを配備し、より快適な教育環境に。小学校でも2016年度までに順次設置される計画です。

若者の雇用対策を強化

市内2カ所の「しごと情報ひろば」で、ハローワークとの一体運営を実施。相談から求人紹介まで若者らの就職活動を強力に応援。

新婚の住宅購入を応援

分譲住宅を購入する際のローンへの利子補給制度を拡充。これまでの対象は、子育て世帯だけだったが、新婚世帯も加えた。

OSAKA!



堺市議会

“100円バス”運行が高齢者に好評

「おでかけ応援バス」は、平日なら路線バス(南海、近鉄バス)を堺市内のどのバス停から乗っても、郵便局で発行した専用カードを降車時に見せれば、運賃が100円になります。

また、交通空白地域の対策として、65歳以上の運賃を100円などとする“予約制乗り合いタクシー”的運行も今年3月からスタート。

若者・女性の就職を応援

若者や女性の就職支援拠点・さかいJOBステーション内に就職相談や職業あっせんなどを行う「ハローワークコーナー」を開設。

待機児童の解消へ全力

認可保育所の新設や増改築、認定こども園の開設・定員増などで受け入れ枠を拡大し、待機児童を大幅に減らした。

中学校で“選択制給食”

中学校で弁当と学校給食の双方の利点を生かせる安全でおいしい選択制給食の導入に向け、今年度から施設整備が始まった。

防犯カメラ設置に補助

自治会などが行う街頭防犯カメラの設置費用を市が補助する事業が好評。これにより、3年間で台数が3倍に。

